

第E1号

県立向の岡工業高校が今年も入口看板を製作します。

ー現地調査の巻ー

生田緑地マネジメント会議では、
県立向の岡工業高等学校と協働で
看板を製作しています。

令和2年度に引き続き、令和3年度も県立向の岡工業
高校の協力により、入口の看板を製作することになり
ました。今年度は、第2弾として「戸隠不動口」の製
作にとりかかります。

(1) 令和3年度の入口看板製作場所は「戸隠不動口」



令和3年度
⑤ 戸隠不動口



現地写真

令和2年度完成
③ 長者穴口



■ 県立向の岡工業高校は、多摩
区 堀 1 丁目にある全日制専門学
科の高校です。専門課程は機械
科・電気科・建設科がありま
す。今回のプロジェクトでは建
設科の生徒に協力していただい
ています。これから1年間よろ
しくお願いいたします。

(2) 令和3年5月24日(月) 現場調査

この協働作業も2年目に入りました。今年も建設科の生徒、8名
がこの製作課題を選択し、この協働作業が今年も引き継がれまし
た。

当日の生徒たちは、昨年度の「長者穴口」看板を見学しつつ、戸
隠不動口の現場調査に入りました。授業時間は午前中のみの為、現
地での活動は、30分程でしたが、みんなで話し合いながら手際よ
く調査を進めていました。生田緑地マネジメント会議もバックアッ
プし、12月の設置に向けたプロジェクトがスタートしました。



調査風景

(3) 生徒からの一言

やる気をいただきました。生田緑地が
初めての生徒も3人いました。生田緑
地の認知度が上がりました。

- ・ 去年と違った感じで迫力ある看板を作れるように頑張ります。(O. S)
- ・ 生田緑地に恥じない看板をつくれるように頑張ります。(K. R)
- ・ みんなからすごいね。と言われるような看板を作ります。(K. Y)
- ・ 去年よりも良いその場所にあっても恥ずかしくない良い看板をつくれるように頑張ります。(S. N)
- ・ 誰に見られても恥ずかしくない物を作れるようにがんばります。(S. I)
- ・ 去年を超えるような看板を作れるようにがんばります。(S. H)
- ・ 看板を立てても違和感を感じないような看板を作る。生田緑地の入口といたら”ここ”とい
われるような看板にする。(T. Y)
- ・ 多くの人が見に来てくれるような看板をつくりたい。(N. Y)
- ・ 昨年度は大変お世話になりました。今年度もきっと、生徒にとって貴重な経験になると思います。
今後ともよろしくお願いいたします。(杉山先生)

